

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：

【研究課題名】

パルボシクリブの実臨床における有効性と安全性に関する検討

【研究期間】

西暦 2021年6月(倫理委員会承認後) ～ 2023年3月

【研究の対象】

2017年12月1日から2023年3月31日の期間において仙台医療センターでパルボシクリブによる治療を受けた患者

【研究の目的・方法】

パルボシクリブ初回投与量を調整して開始した報告はなく、人種による毒性プロファイルが異なることも報告されている現状から、今回、実臨床において、パルボシクリブを減量開始した症例のTTFおよび血液毒性を調査する。そこで本研究では、がん患者におけるポリファーマシーや薬物相互作用の実態について検証する。この研究の成果として、既存のPhaseⅢデータと比較することで、同様の結果が得られた場合に、投与量を調整して開始する意義が見いだせる可能性がある。また、重篤な有害事象の回避につながる可能性がある。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録より、患者情報等をレトロスペクティブに調査

【外部への試料・情報の提供】

公表が必要な場合はホームページ等で公開する

【試料・情報を利用する者の範囲】

仙台医療センター薬剤部 鈴木訓史

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

仙台医療センター 薬剤部 鈴木 訓史 (代表研究者)

〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野 2-11-12

TEL:022-293-1111

FAX:022-291-8114

